

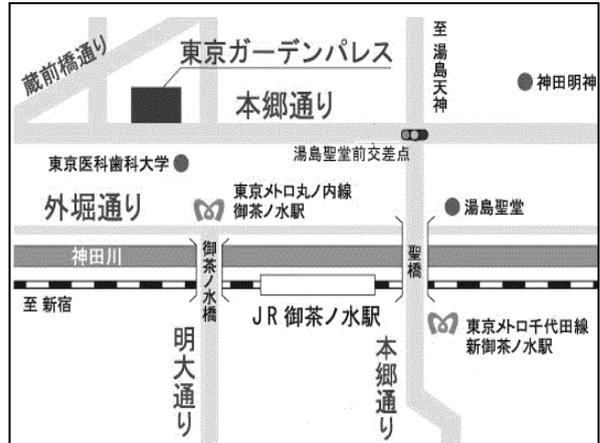
新春防錆技術講演会

日 時 令和7年1月24日(金)
 新春防錆講演会 15:00~16:50
 新春のつどい 17:00~18:30

会 場 東京ガーデンパレス 文京区湯島1-7-5
 TEL 03-3813-6211

新春防錆講演会 2階 高千穂A
 新春のつどい 2階 高千穂B

- ・JR中央線「御茶ノ水駅」聖橋口より徒歩約5分
- ・東京メトロ丸ノ内線「御茶ノ水駅」より徒歩5分



定 員 120名

内 容 「“その後”の地球温暖化進行の現状と将来予測について」

東京管区気象台 気象防災部 地域防災推進課 田中 明夫 殿

2024年、日本では歴史的とも言える猛暑の夏が2年続いて出現した。関東では真夏の局地的大雨が頻発、8月末には動きの遅い台風が日本に居座り続けた。海洋にも異変が現れており、日本の海の幸の将来に不安を抱かせている。

2019年の新春技術講演会(防錆管理士会主催)に於いて「近年の異常気象と地球温暖化に伴う将来予測について」のテーマで講演した。それから6年が経過した「その後」の地球温暖化の進行状況と最新の将来予測について解説する。

「首都高速道路高速大師橋更新事業の概要」

首都高速道路(株) 神奈川局 土木保全設計課 課長 和田 新 殿

首都高速道路1号羽田線にて多摩川を渡る高速大師橋は、1968年に開通し1日8万台の交通量を支え続け、これまでに1200か所以上のき裂が見つかった。きめ細やかな点検と適切な補修により、日々の安全・安心を確保していたが、構造物の長期的な安全性を確保するため、き裂が発生しにくく、長期の耐久性と維持管理性を備えたより優れた構造へと、高速大師橋を造り替えた。その更新事業の概要について、報告する。

会 費 会員 無料

会員外 2,000円(資料代として) 新春技術講演会のみ会員外にも公開しております。

申込み 参加申込書にご記入の上、E-mail又はFAXでお申し込みください。

一般社団法人日本防錆技術協会 FAX 03-3434-0452 E-mail: jacc@jaccl.or.jp
 〒105-0011 東京都港区芝公園3-5-8 機械振興会館309号

新春防錆技術講演会・新春のつどい 参加申込書

参加行事	参加される行事に○をしてください。 新春防錆技術講演会 ・ 新春のつどい(新年懇親会)		
勤務先名		会員区分	会員区分に○をしてください。 管理士会員・正会員・賛助会員 第64回防錆技術学校受講生・会員外
所属役職			
氏 名		Eメール	